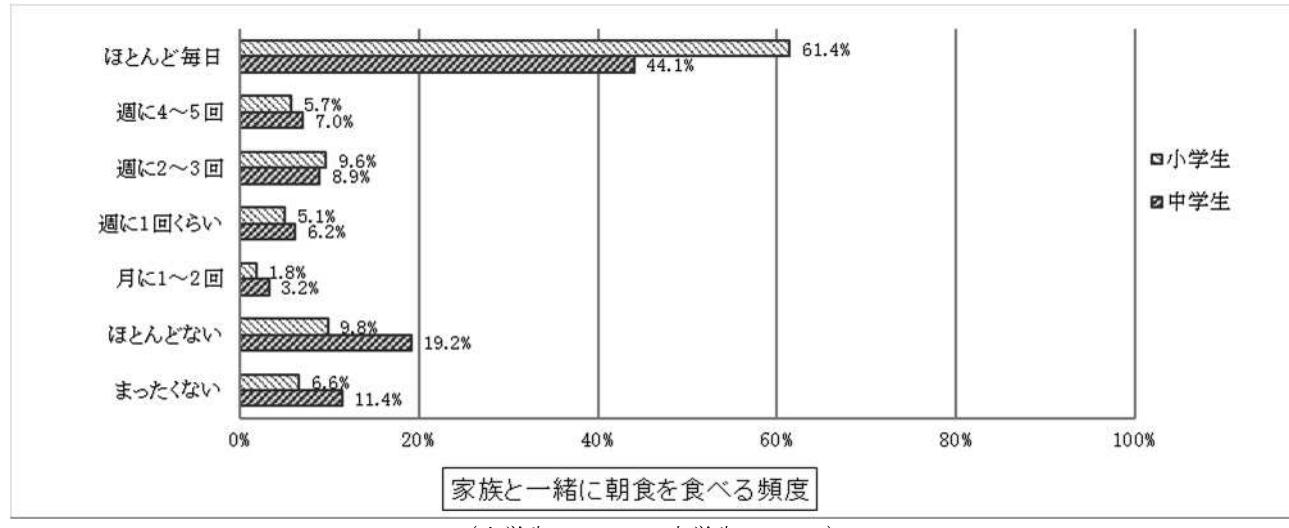


2. 家族との関係

問10① 一緒に朝食を食べる

小学生の 61.4%、中学生の 44.1%が「ほとんど毎日」と回答しており、それぞれもっとも多いですが、朝食と一緒に食べる機会が「ほとんどない」「まったくない」という回答の合計が小学生で 16.4%、中学生では 3 割を超えています。

小学生、中学生ともに相対的貧困層と「それ以外」の間に統計的な差は見られません。

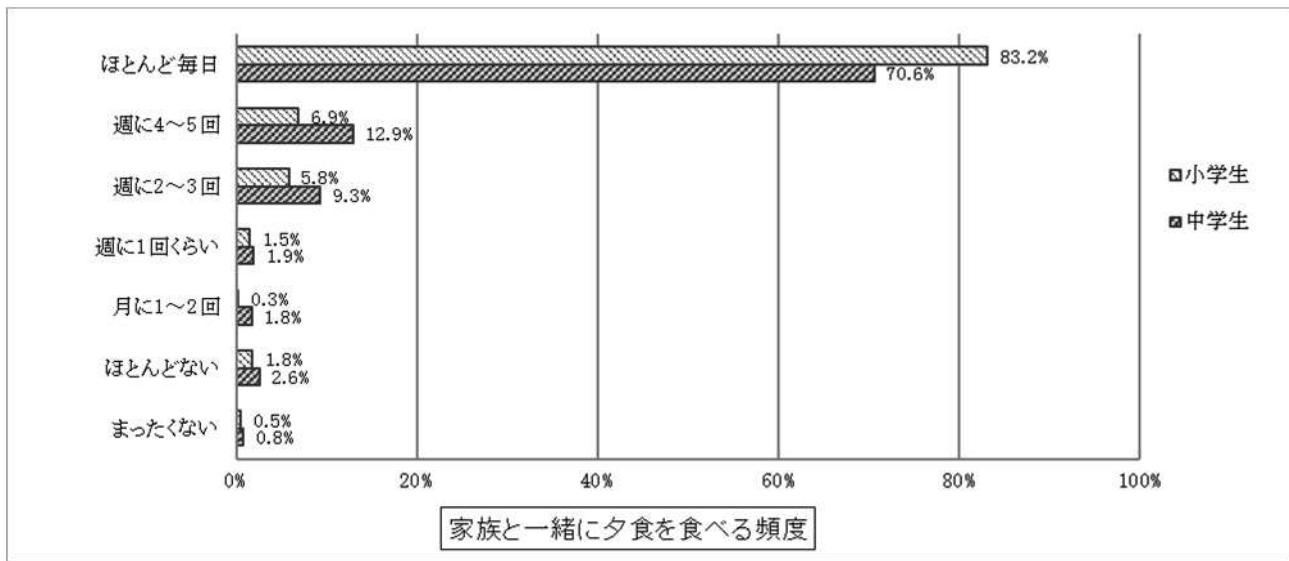


(小学生 N=1503 中学生 N=1080)

問10② 一緒に夕食を食べる

小学生の 83.2%、中学生の 70.6%が「ほとんど毎日」と回答しており、それぞれもっと多いですが、週に 2~3 回以下（グラフで「週 2~3 回」以下「まったくない」までの合計）という、夕食を家族と一緒に食べることが少ない子どもが、小学生で約 10%、中学生では 16.4% であることがわかります。

小学生、中学生ともに相対的貧困層と「それ以外」の間に統計的な差は見られません。

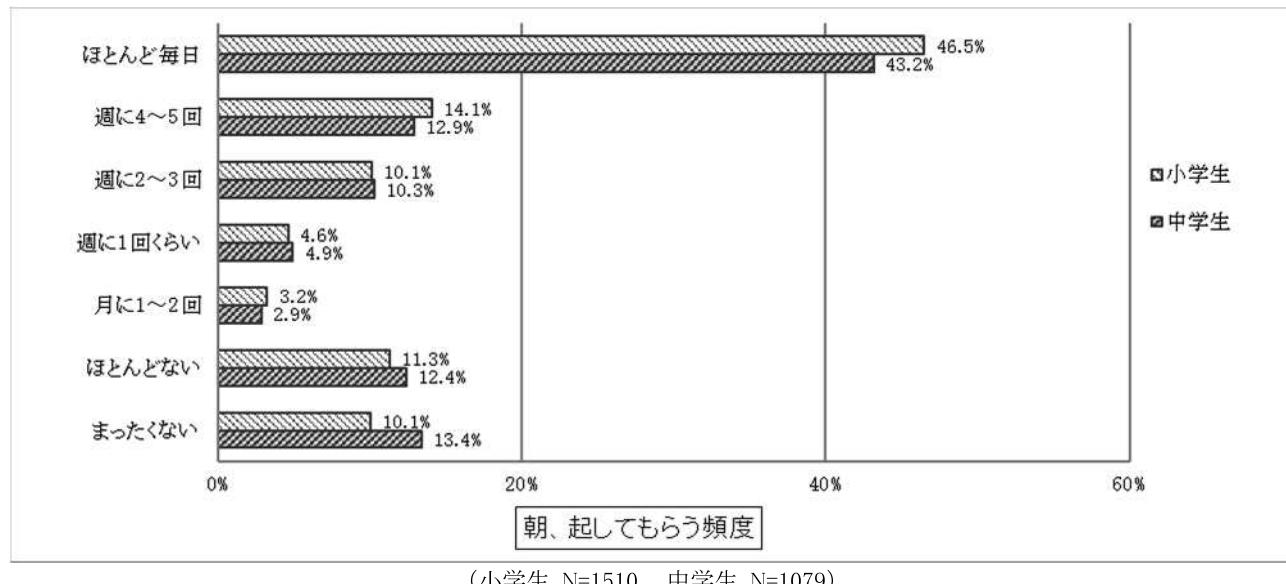


(小学生 N=1508 中学生 N=1082)

問10③ 朝、起こしてもらう

小学生、中学生ともに「ほとんど毎日」という回答がもっとも多く、4割半ばです。他方、そうした経験が「ほとんどない」、または「まったくない」という回答の割合も小学生、中学生ともに2割を超えてています。

小学生、中学生ともに相対的貧困層と「それ以外」の間に統計的な差は見られません。

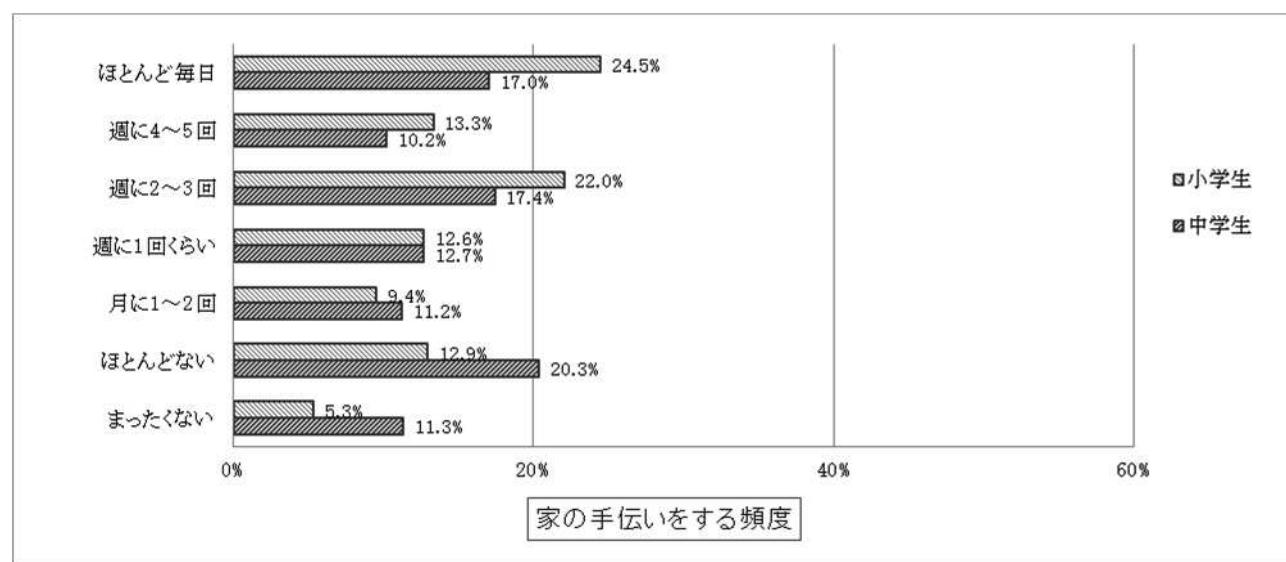


(小学生 N=1510 中学生 N=1079)

問10④ 家の手伝いをする

もっとも多い回答は、小学生で「ほとんどの毎日」(24.5%)、中学生では「ほとんどない」(20.3%)です。「ほとんどない」「まったくない」を合わせると、小学生で2割弱、中学生では3割を超えています。中学生に比べて小学生の方がよく手伝っていることがわかります。

小学生、中学生ともに相対的貧困層と「それ以外」の間に統計的な差は見られません。

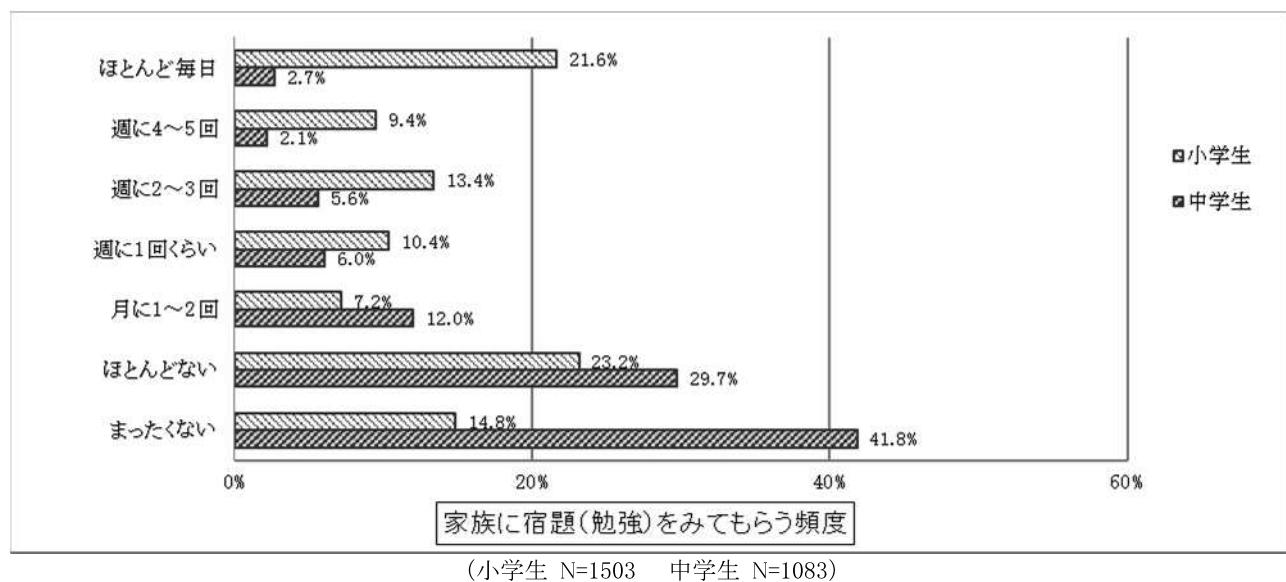


(小学生 N=1505 中学生 N=1082)

問10⑤ 宿題（勉強）をみてもらう

小学生では、「ほとんどない」がもっとも多く、それとほぼ同じ割合で次に多いのが「ほとんど毎日」という回答です。中学生では、「まったくない」がもっと多く、次に多いのは「ほとんどない」で、この2つの回答を合わせると7割を超えています。

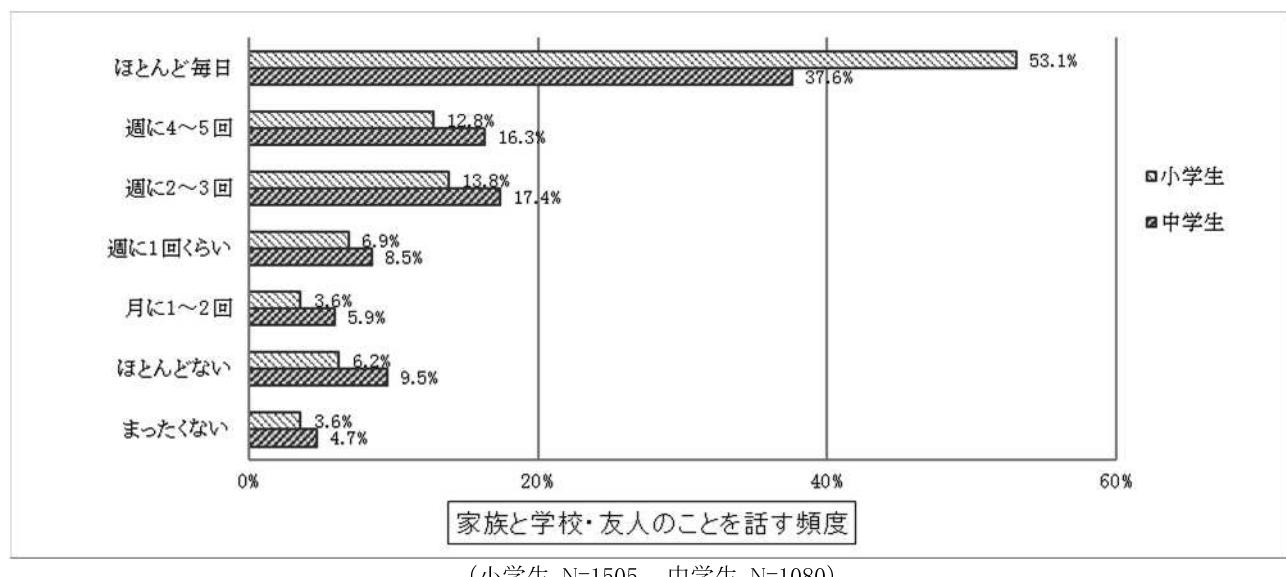
小学生、中学生ともに相対的貧困層と「それ以外」の間に統計的な差は見られません。



問10⑥ 学校や友だちのことについて話す

小学生、中学生ともに「ほとんど毎日」という回答がもっと多く、小学生で53.1%、中学生で37.6%です。「週に2～3回」以上の回答の合計は、小学生で約8割、中学生でも7割を超えています。そうした機会が「ほとんどない」「まったくない」という回答の合計は、小学生で約10%、中学生で約15%でした。

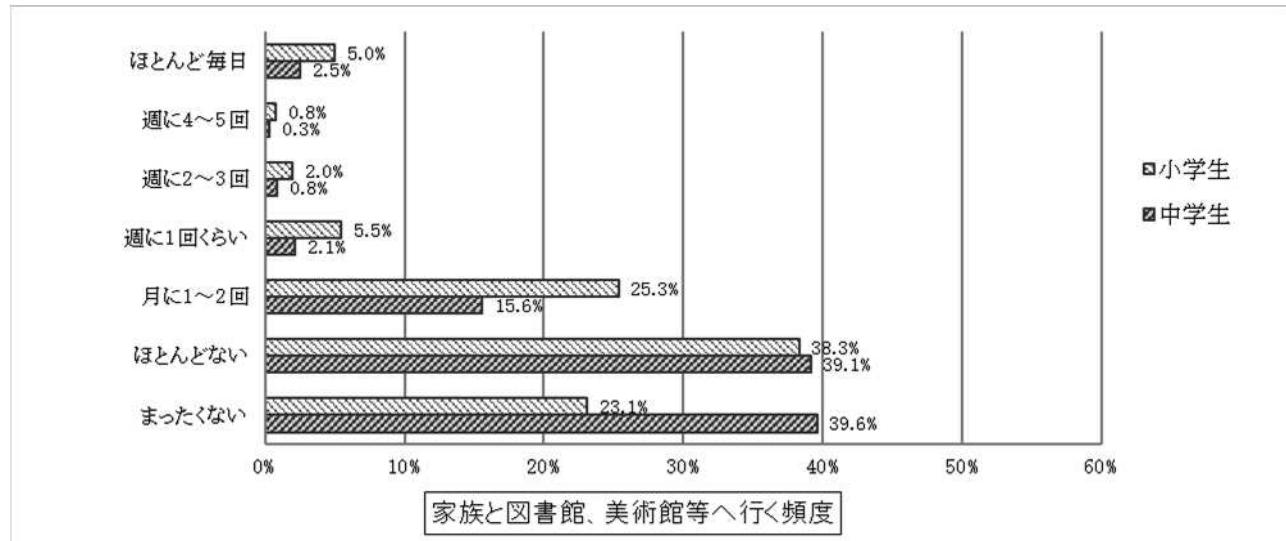
小学生、中学生ともに相対的貧困層と「それ以外」の間に統計的な差は見られません。



問10⑦ 一緒に図書館や美術館、博物館、コンサートなどに行く

家族と一緒に文化的な活動に出かける機会は、小学生では「ほとんどない」、中学生では「まったくない」がもっとも多く、ともに4割近く占めています。次に多いのが、小学生では「月に1~2回」(25.3%)で、中学生では「ほとんどない」(39.1%)という回答でした。こうした機会が「ほとんどない」「まったくない」という回答の合計は小学生で6割を超え、中学生ではほぼ8割に上ります。

小学生、中学生ともに相対的貧困層と「それ以外」の間に統計的な差は見られません。

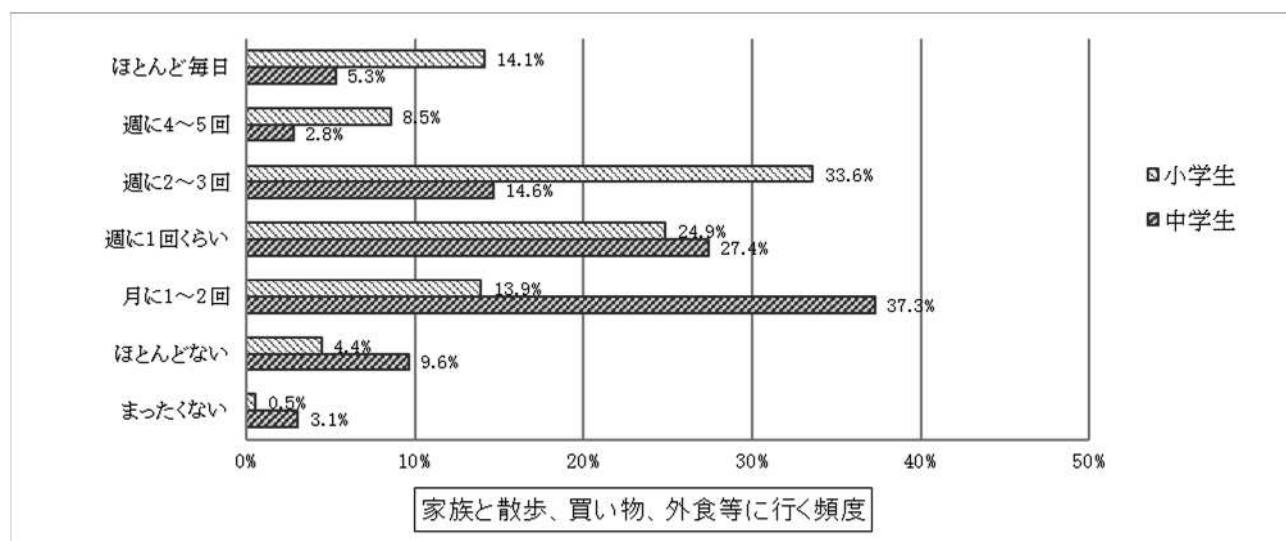


(小学生 N=1503 中学生 N=1079)

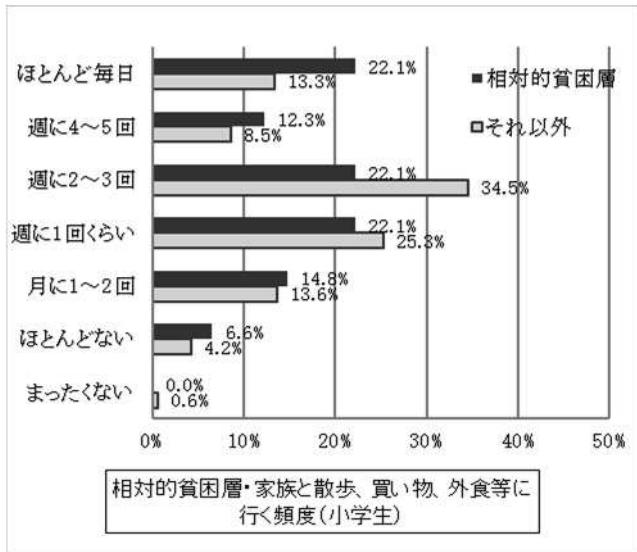
問10⑧ 一緒に外出する（散歩する・買い物に出かける・外食するなど）

もっとも多い回答は、小学生で「週に2~3回」(33.6%)、中学生で「月に1~2回」(37.3%)です。次いで多いのは、小学生、中学生ともに「週に1回くらい」という回答で、こうした機会が「ほとんどない」「まったくない」という回答の合計は、小学生で約5%、中学生で約13%です。

相対的貧困層の小学生では、「ほとんど毎日」「週に2~3回」「週に1回くらい」が等しい割合で多いことがわかります。



(小学生 N=1509 中学生 N=1081)



(相対的貧困層 N=122 それ以外 N=1230)

家族との関係<小括>

夕食を「ほとんど毎日」家族と一緒に食べるという回答が小学生で8割、中学生で7割を超えていますが、朝食となると、家族と一緒に食べる頻度は顕著に低下して、「ほとんど毎日」という回答が小学生で約6割、中学生では4割半ばです。

家の手伝いについては、小学生、中学生ともに回答が「ほとんど毎日」から「まったくない」まで分布が広がっていますが、中学生より小学生の方が手伝う頻度が高く、「週に2~3回」から「ほとんど毎日」までを合わせると、6割に達します。

学校や友だちのことを家族と話題にする頻度が「週に1回以上」という回答は、小学生で9割近く、中学生でも約8割に上ります。学校や友だちのことが家族との話題に上っていることがわかります。

家族と一緒に出かけることについては、小学生、中学生ともに、図書館や美術館、博物館、コンサートなどの文化的な活動のために出かけることは少ないですが、散歩・買い物・外食などの目的で出かける機会は比較的多く、そうした機会がほとんどないのは、中学生でも1割を少し超える程度です。